

協働事業報告書

【事業名】	令和4年度（2022年度）落書きのないまちづくり事業		
市担当課	環境部 環境保全課		
団体名	鎌倉を美しくする会		
事業実施期間	令和4年（2022年）4月1日～令和5年（2023年）3月31日		
事業費	170,000円	負担金額	150,000円
事業目的	落書きのないまちづくり		
	【達成できた点】 発見通報のあった落書きについては、すべて消去出来た 【達成できなかった点】 後継者の育成		
事業の 成果目標 (数値目標)			
	【実績】 発見通報のあった落書きについては、すべて消去出来た		
事業概要	市民活動団体からの落書きの発見・通報を受け連携しながら、被害にあった施設管理者への消去指導を迅速に対応することで地域住民の意識を高め、良好な景観を保つ。市内の落書き被害情報を共有するとともに、落書き被害にあった施設管理者等への消去指導について適切に対応することで、施設管理者及び住民の意識を高め、落書きのない良好な美観と景観を保持することを目的とする		
事業実施の 実績	【実績】 ○市の役割 1 関係機関と情報の共有化を図ることにより、落書きに対する関心を高め迅速な対応 2 関係機関との連絡調整 3 落書きについて警察への告発、被害届等の提出を促す。 4 地域の状況に応じた取り組みの呼びかけ 5 落書き被害にあった箇所及び発見日時を、毎月自治会・町内会、商店会に送付し広報することにより、情報の共有化 6 落書きから地域を守るため、被害にあった箇所及び発見日時等の情報を共有し、早期発見、早期通報、早期消去の体制づくり ○市民活動団体の役割 事業内容 1 日常事業 (1) 日常の落書きパトロール (2) 落書き発見消去、貼り紙除去及び適正な通報		

- (3) 民有地工作物等への落書き消去指導
- (4) 落書き発見、通報及び消去指導等に関する資料文書作成
- 2 月例・年次事業及び啓発事業
 - (1) 落書きの発見通報及び消去指導等に関する月毎の落書き集計一覧表とタギングの分析考察を纏め報告書を作成し提出
 - (2) 月次報告書の活用 1: 落書き情報を共有するために市長、鎌倉市観光協会、鎌倉市商工会議所、関係部署等に毎月作成の月次報告書を配信し、落書きのないまちづくり情報の共有を図る
 - (3) 月次報告書の活用 2: 落書き被害の多い施設等の管理者である藤沢土木事務所、鎌倉警察、大船警察署及び東京電力にも毎月所轄の落書き数を知らせ、落書きのないまちづくり情報を共有するとともに、協力体制の強化を図る
 - (4) 市が要請する会議用資料文書作成及び参加
 - (5) 市が依頼する講演会やメディア対応
- 3 落書きされないまちづくりと消去体験啓発活動（他団体との交流）
 - (1) 落書きされやすい公共施設のまち磨きによる落書き防止活動
 - (2) 他団体（学生を含む）との落書き消去活動
 - (3) 他自治体との情報交換
- 具体的に行ったこと・時期
 - (1) 日常の落書きパトロール
 - (2) 落書き発見消去、貼り紙除去及び適正な通報
 - (3) 民有地工作物等への落書き消去指導
 - (4) 落書き発見、通報及び消去指導等に関する資料文書作成
 - (5) 落書きの発見通報及び消去
 - (6) 落書きの発見通報及び消去指導等に関する月毎の落書き集計一覧表とタギングの分析考察を纏め報告書を作成し提出
 - (7) 月次報告書の活用 1: 落書き情報を共有するために市長、鎌倉市観光協会、鎌倉市商工会議所、関係部署等に毎月作成の月次報告書を配信し、落書きのないまちづくり情報の共有を図る
 - (8) 月次報告書の活用 2: 落書き被害の多い施設等の管理者である藤沢土木事務所、鎌倉警察、大船警察署及び東京電力にも毎月所轄の落書き数を知らせ、落書きのないまちづくり情報を共有するとともに、協力体制の強化を図る
 - (9) 市が要請する会議用資料文書作成及び参加
 - (10) 落書きされやすい公共施設のまち磨きによる落書き防止活動
 - (11) 他団体（学生を含む）との落書き消去活動